

指定管理者評価表

様式1

1 基本情報

(1) 公の施設の名称	
大仙公園日本庭園	
(2) 施設の設置目的	
市民に憩いの場を提供するとともに文化を創造し、もって公共の福祉の増進に資するため設置	
(3) 所管部局	
建設局 公園緑地部 大仙公園事務所	
(4) 指定管理者名	
南海・田中・大阪造園共同企業体 (南海造園土木株式会社、株式会社田中造園土木、大阪造園土木株式会社)	
(5) 指定期間	
平成26年4月1日から平成31年3月31日まで(5年間)	
(6) 主な事業	
1. 入場料及び和室使用料の徴収、入場者の応接、券売業務、自主事業の計画・実施、使用許可事務 2. 園内の施設・設備・樹木の維持管理に必要な維持管理・保守点検・清掃・警備業務等 3. 園内施設・設備等の軽微な補修等	
(7) 有料施設の有無	
有(利用料金制)	
(8) 公募・非公募の別	
公募	
(9) 主な利用者	(10) 市内における受益対象者数
対象者特定無	不特定多数
(11) 近隣の類似施設名及び当該施設の評価に用いられている指標	
無	

2 管理運営状況

(1) 特筆すべき事項(地域貢献等の実績、取組、成果等)

市立中学校の職場体験や、小中学校等を対象とした茶道体験・呈茶体験の受け入れ、夏季に入園料の全額減免を実施する等、子どもを対象とした地域貢献に特に力を入れている。また、だんじり祭り等の大仙公園内でのイベントに関する市やイベント会社からの協力依頼を積極的に受け入れ、市民サービスの向上に寄与している。

(2) 利用者サービス

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
指定管理者名	南海・田中・大阪造園共同企業体	南海・田中・大阪造園共同企業体	南海・田中・大阪造園共同企業体	南海・田中・大阪造園共同企業体	南海・大阪造園共同企業体
ア 利用者数 (人)	93,302	92,800	101,907	87,752	
利用者数の算出方法	発券機の発券枚数を集計したもの。(年間パスポートの利用や減免等で発券機を用いない場合は目視にて勘定)				
市による状況分析	前年度以前と比較して、利用者数が減少した。これは桜の時期のずれ込みや市外65歳以上の有料化、繁忙期の天気・気温の影響など複合的な原因が重なったためと考えられる。				
イ 稼働率 (%)	-	-	-	-	
稼働率の算出方法	-				
市による状況分析	-				
ウ 利用者満足度 (%)	88	90	87	81	
利用者満足度の測定方法	年2回実施している利用者アンケート内の5項目についての、「大変良い」、「よい」の割合を平均したもの。				
市による状況分析	5項目の内、従業員の対応や庭園の手入れについては90%を越えており、適切な庭園管理と接客を行っていることがわかる。また、催物、開花状況の情報提供について、「どちらでもない」「無回答」が4割を占めており、利用者サービスの向上のために改善の必要がある。				

(3) 管理体制等

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
ア 職員数(人) ※各年度4月現在	14	15	15	15	24
イ 職員研修(回) ※令和元年度は予定回数	8	7	7	6	9
ウ 要望、苦情等(件)	3	2	0	0	-
エ 事件、事故等(件)	0	0	1	0	-
市による状況分析	平成30年度については、天候の特異日やイベント等の繁忙期にも事件や事故の発生はなく、要望や苦情についても、市へ直接寄せられた意見(様式1(2)利用者サービスの向上)に記載)とアンケートによる簡易なものを除くと発生していない。これは、過去の苦情要望や事故についての対策が適切に行っていることによるものと考えられる。				

(4)収支状況(単位:円)

■指定管理業務

		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度(予算)
ア 収入	指定管理料	49,300,000	49,000,000	48,700,000	48,400,000	51,231,000
	利用料金	12,606,688	13,697,817	17,554,302	18,871,727	18,000,000
	負担金	0	0	0	0	0
	その他収入	6,975,558	6,632,825	7,774,158	6,582,664	7,000,000
合 計		68,882,246	69,330,642	74,028,460	73,854,391	76,231,000
イ 支出	人件費	24,543,400	27,967,700	28,035,000	28,650,000	31,020,000
	委託料 ()内は総支出額 に占める委託料の割合	12,431,693 (19.7%)	11,449,672 (16.7%)	11,353,848 (16.8%)	10,904,549 (16.0%)	11,114,000 (14.3%)
	修繕費	1,488,199	516,818	938,720	1,805,544	3,000,000
	光熱水費	5,988,253	8,047,875	7,788,563	7,281,357	8,050,000
	その他経費	18,744,949	20,394,643	19,642,672	19,303,601	24,465,000
合 計		63,196,494	68,376,708	67,758,803	67,945,051	77,649,000
利用者一人当たりの支出額		677	737	665	774	—

ウ 収支差額	5,685,752	953,934	6,269,657	5,909,340	-1,418,000
--------	-----------	---------	-----------	-----------	------------

エ 市への納付金の額	—	—	—	—	—
------------	---	---	---	---	---

オ 徴収委託の場合 の徴収額	—	—	—	—	—
-------------------	---	---	---	---	---

市による状況分析	利用料金収入について増加傾向にあるが、これは結婚式の前撮り撮影による公園使用の件数が急増していることが最大の要因である。平成30年度末より一般来園者の利用の妨げとならないように件数制限を強化しており、今後公園使用が減少する可能性がある。また、閑散期の呈茶の提供を直営で対応するなどの企業努力により委託料を減少させている点が評価できる。
----------	---

■自主事業(有)

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度(予算)
ア 収入	1,048,616	1,080,256	1,302,120	1,163,797	3,624,000
イ 支出	3,050,649	3,254,329	3,321,437	3,682,715	6,011,000
ウ 収支差額	-2,002,033	-2,174,073	-2,019,317	-2,518,918	-2,387,000

エ 市への納付金の額	—	—	—	—	—
------------	---	---	---	---	---

オ 事業数(回)	13	13	16	19	
----------	----	----	----	----	--

カ 参加者数(人)	3,635	3,405	4,222	4,343	
-----------	-------	-------	-------	-------	--

主な自主事業	茶道体験、呈茶体験、庭園講習会、伝統講習会、庭園茶会、春イベント、夜間イベント、冬イベント、自販機設置等
--------	--

市による状況分析	自主事業のほとんどが赤字を前提とした市民サービスの一環として実施している。定例化している自主事業以外にも開園30周年イベントやビアガーデンの開催といった新たな自主事業を提案・実施しており、サービスの向上に貢献している。
----------	---

3 目標管理、評価等

(1) 適正な管理運営の確保

目標管理	評価の指標	自主事業の開催件数	(設定理由) 自主事業イベント等の開催に伴い施設運営の向上が図られるため。		
	目標	7回以上	(設定理由) 年間を通した妥当な開催可能回数。		
	実績	19回	(分析) 目標の7回を大幅に上回る回数を実施している。定例化している自主事業以外に、新たな自主事業を提案・実施する等、利用者サービスの向上の努力が見受けられる。 ※目標未達成時は詳細な原因分析		
自主事業実施内容					
<table border="0"> <tr> <td style="vertical-align: top;"> <ul style="list-style-type: none"> ①茶道体験 ②呈茶体験 ③庭園講習会 ④堺伝統講習会 ⑤庭園茶会 ⑥春のイベント ⑦夜間イベント ⑧冬のイベント ⑨写真コンテスト ⑩花苗販売 </td> <td style="vertical-align: top;"> <ul style="list-style-type: none"> ⑪物品販売 ⑫子供向けイベント ⑬自動販売機設置 ⑭夏休み入園無料・プール ⑮年中行事 ⑯パネル展示 ⑰地域コミュニティイベント ⑱ゆかたそぞろ歩き ⑲30周年記念品配布 </td> </tr> </table>				<ul style="list-style-type: none"> ①茶道体験 ②呈茶体験 ③庭園講習会 ④堺伝統講習会 ⑤庭園茶会 ⑥春のイベント ⑦夜間イベント ⑧冬のイベント ⑨写真コンテスト ⑩花苗販売 	<ul style="list-style-type: none"> ⑪物品販売 ⑫子供向けイベント ⑬自動販売機設置 ⑭夏休み入園無料・プール ⑮年中行事 ⑯パネル展示 ⑰地域コミュニティイベント ⑱ゆかたそぞろ歩き ⑲30周年記念品配布
<ul style="list-style-type: none"> ①茶道体験 ②呈茶体験 ③庭園講習会 ④堺伝統講習会 ⑤庭園茶会 ⑥春のイベント ⑦夜間イベント ⑧冬のイベント ⑨写真コンテスト ⑩花苗販売 	<ul style="list-style-type: none"> ⑪物品販売 ⑫子供向けイベント ⑬自動販売機設置 ⑭夏休み入園無料・プール ⑮年中行事 ⑯パネル展示 ⑰地域コミュニティイベント ⑱ゆかたそぞろ歩き ⑲30周年記念品配布 				

平等利用、維持管理、人員配置、事故対応、安全・緊急時対策等に関する特記事項	特に事故についての報告もなく適切に対処されている。また、災害時の対応についても適切に実施し、影響を最小限に抑えている。
---------------------------------------	---

利用者等からの意見、要望、苦情等とその対応	婚礼前撮りの件数制限について市へ意見が寄せられた。市と指定管理者で協議を行い、庭園使用件数制限の強化を実施した。
-----------------------	--

評価等	指定管理者の自己評価		市の評価	
	評価	S	評価	S
具体的な理由	目標を大きく上回って自主事業を開催し、多くの人へ来園機会を提供したため。平成31年3月には開園30周年を記念した記念品配布を企画するなどし、日本庭園に親しみを持ってもらった。また、庭園でのビアガーデンや浴衣着付けイベントでは他企業との連携を試みている。	目標を大きく上回って自主事業を開催し、多くの人へ来園機会を提供したため。平成31年3月には開園30周年を記念した記念品配布を企画するなどし、日本庭園に親しみを持ってもらった。また、庭園でのビアガーデンや浴衣着付けイベントでは他企業との連携を試みている。	定例化している夜間特別開園や演奏会などの人気の自主事業以外にも開園30周年イベントやビアガーデンの開催といった新たな自主事業を積極的に提案・実施することで、目標を大幅に上回り、かつ前年度実績を3回上回る成果があったため。	定例化している夜間特別開園や演奏会などの人気の自主事業以外にも開園30周年イベントやビアガーデンの開催といった新たな自主事業を積極的に提案・実施することで、目標を大幅に上回り、かつ前年度実績を3回上回る成果があったため。
対応策等	来園者へのサービスという位置づけで実施しているため、黒字回収が難しい。定例茶会をはじめとして需要を探りながら開催回数・日程のあり方を精査している。その他、他企業との提携や堺市との連携など、様々な形態での事業実施を今後も模索する。	来園者へのサービスという位置づけで実施しているため、黒字回収が難しい。定例茶会をはじめとして需要を探りながら開催回数・日程のあり方を精査している。その他、他企業との提携や堺市との連携など、様々な形態での事業実施を今後も模索する。	今後も利用者の声等を反映させ、自主事業を実施していく。また、定例化しているイベントについても前例踏襲するだけでなくクオリティのさらなる向上に取り組んでいくことが必要である。	今後も利用者の声等を反映させ、自主事業を実施していく。また、定例化しているイベントについても前例踏襲するだけでなくクオリティのさらなる向上に取り組んでいくことが必要である。

評価基準	S	効率的又は効果的な管理運営に資する具体的な業務改善等の取組みを行い、仕様書で求める目標や水準を大幅に上回り(120%以上)、かつ前年度実績を上回る成果があり、特に優れているもの
	A	効率的又は効果的な管理運営に資する具体的な業務改善等の取組みを行い、仕様書で求める目標や水準を上回り、かつ前年度実績を上回る成果があり、優れているもの
	B	概ね仕様書で求める目標や水準どおり(80~100%)の成果があり、適正なもの
	C	仕様書で求める目標や水準を下回り、努力が必要なもの
	D	管理運営が適切に行われたとは認められず、改善が必要なもの

(2)利用者サービスの向上への取組

目標管理	評価の指標	利用者数・利用者満足度	(設定理由) 利用者の実態を的確に把握でき、利用者サービスの向上が図られるため。
	目標	年間利用者7万人以上 大変良い・良いが90%以上	(設定理由) 過去の実績を通して
	実績	H30年度年間利用者87,752人 アンケート調査結果にて大変良い・良いが81%	(分析) 利用者数が目標以上とはいえ大幅に減少した。桜の時期のずれ込み、10月から行われた市内65歳以上の有料化、天候、気温等の複合的な理由が考えられる。また、利用者満足度については目標を下回った。情報提供に関する満足度が特に低く改善の余地がある。

H30年度アンケート結果まとめ	庭園の草木の手入れやその美しさ、雰囲気はいかがですか。	大変良い	59%	よい	37%	どちらでもない	2%	少し悪い	1%	悪い	0%	無回答	2%
	園路や和室・トイレなどが掃除され清潔に保たれていますか。	31%	52%	11%	2%	1%	4%						
	ベンチや橋、手すりなど安全性はいかがですか。	29%	50%	18%	0%	0%	3%						
	従業員の対応はいかがですか。	47%	46%	7%	0%	0%	1%						
	催物、開花状況等の広報や状況提供はいかがですか。	15%	41%	30%	1%	1%	13%						
	アンケート結果平均	36%	45%	14%	1%	0%	4%						

利用者サービス、利用促進、自主事業、人権尊重に配慮した情報提供、利用者意見・要望の反映等に関する特記事項	昨年に引き続き大阪府下の公共施設と広報物の相加配架を実施した。また、定期的実施していた自主事業について、情報誌などメディアについての認知度が高まり交通機関情報誌や新聞への情報掲載を行うことができた。
--	---

利用者等からの意見、要望、苦情等とその対応	婚礼前撮りの件数について市へ意見が寄せられた。市と指定管理者で協議を行い、庭園使用件数制限の強化を実施した。
-----------------------	--

評価等		指定管理者の自己評価	市の評価
	評価	B	B
	具体的な理由	前年度より大幅な入場者数減があったが、市が設定する水準を大きく上回っているため。また、利用者満足度について、市が求める水準の80%以上の結果が得られたため。	利用者数について昨年度を下回ったものの、目標より25%上回っているが、利用者満足度については目標より9%下回ってしまったため。
対応策等	観桜期が前後年度にずれ込むと共に、体感景気の低迷や悪天候、国際情勢の悪化などが重なり、前年度から大幅に入園者数が減少した。今後、外的要因に大きく左右されないよう、魅力発信の強化に努めたい。利用者満足度については、特に情報発信や施設清掃についての不満が多かった。特に施設清掃については、今後人員の増加を前提に対策を進めたい。	催物や開花情報等の情報提供や広報の満足度が特に低いので、昨年度から行っている情報発信ツールによる情報提供の頻度とクオリティをより向上させるとともに、新たな情報発信手段の模索を行い、利用者数の増加と情報提供や広報の満足度の向上に励むべきである。	

評価基準	S	効率的又は効果的な管理運営に資する具体的な業務改善等の取組みを行い、仕様書で求める目標や水準を大幅に上回り(120%以上)、かつ前年度実績を上回る成果があり、特に優れているもの
	A	効率的又は効果的な管理運営に資する具体的な業務改善等の取組みを行い、仕様書で求める目標や水準を上回り、かつ前年度実績を上回る成果があり、優れているもの
	B	概ね仕様書で求める目標や水準どおり(80~100%)の成果があり、適正なもの
	C	仕様書で求める目標や水準を下回り、努力が必要なもの
	D	管理運営が適切に行われたとは認められず、改善が必要なもの

(3) 収支の実績

目標管理	評価の指標	指定管理料	(設定理由) 収入の大半を占めるため																								
	目標	4,580万円以下	(設定理由) 積算による																								
	実績	4,840万円	(分析) 施設の適正な維持管理及び施設設置目的に適合する施設運営をするための指定管理者による選定時の資金計画上の数値 ※目標未達成時は詳細な原因分析 H26年度初年度より30万円/年の減額																								
<p>指定管理料の経年比較</p> <table border="1"> <tr> <td>平成23年度</td> <td>50,500,000円</td> <td>(収支差額11,569,177円)</td> </tr> <tr> <td>平成24年度</td> <td>50,248,000円</td> <td>(収支差額14,192,382円)</td> </tr> <tr> <td>平成25年度</td> <td>49,997,000円</td> <td>(収支差額12,506,552円)</td> </tr> <tr> <td>平成26年度</td> <td>49,600,000円</td> <td>(収支差額2,655,434円)</td> </tr> <tr> <td>平成27年度</td> <td>49,300,000円</td> <td>(収支差額5,685,752円)</td> </tr> <tr> <td>平成28年度</td> <td>49,000,000円</td> <td>(収支差額1,117,849円)</td> </tr> <tr> <td>平成29年度</td> <td>48,700,000円</td> <td>(収支差額6,269,657円)</td> </tr> <tr> <td>平成30年度</td> <td>48,400,000円</td> <td>(収支差額5,909,340円)</td> </tr> </table>				平成23年度	50,500,000円	(収支差額11,569,177円)	平成24年度	50,248,000円	(収支差額14,192,382円)	平成25年度	49,997,000円	(収支差額12,506,552円)	平成26年度	49,600,000円	(収支差額2,655,434円)	平成27年度	49,300,000円	(収支差額5,685,752円)	平成28年度	49,000,000円	(収支差額1,117,849円)	平成29年度	48,700,000円	(収支差額6,269,657円)	平成30年度	48,400,000円	(収支差額5,909,340円)
平成23年度	50,500,000円	(収支差額11,569,177円)																									
平成24年度	50,248,000円	(収支差額14,192,382円)																									
平成25年度	49,997,000円	(収支差額12,506,552円)																									
平成26年度	49,600,000円	(収支差額2,655,434円)																									
平成27年度	49,300,000円	(収支差額5,685,752円)																									
平成28年度	49,000,000円	(収支差額1,117,849円)																									
平成29年度	48,700,000円	(収支差額6,269,657円)																									
平成30年度	48,400,000円	(収支差額5,909,340円)																									

収入増加のための取組、収支状況、経営状況、経理事務等に関する特記事項

自主事業の創意工夫と回数の増加により、集客率の向上を図った。また、来園者の観覧の妨げにならないよう創意工夫しながら撮影を目的とした庭園使用を受け入れ、収入の増加に貢献している。支出面では、節電・節水等に努め、作業効率を図り、各種経費の縮減に努めた。

利用者等からの意見、要望、苦情等とその対応

特になし

評価等	指定管理者の自己評価		市の評価	
	評価	B		B
具体的な理由	市が求める価格を上回ったが、提案した管理運営の内容を実施し、社員への福利厚生（健康保険・年金等）を負担し、健全な企業として利益を得るために最低限必要な経費であったため、妥当な金額であったと思う。また、消費税上昇の際のリスク負担が指定管理者であったことから、実質は指定管理料の提案額を大幅に下げたと認識している。		目標値を5%以上超えているが、自主事業を増加させる等の市民サービスの向上を行った上で利用料金収入を増加させ、指定管理料を毎年減額しているため。	
対応策等	消費税率の上昇による物品購入費、労務単価の上昇など、経費が高むことは年度当初から明らかであったので、より安価なルートからの仕入れ、効率的な人員配置、水光熱費の削減を計画に盛り込んだ。		撮影を目的とした庭園使用について、平成30年度末より使用制限の強化を実施しているが、一般来園者の妨げとならないことを前提としながら、日程調整や時間調整などを綿密に行い、庭園使用回数の低下を最小限に抑える努力を行う必要がある。	

評価基準	S	効率的又は効果的な管理運営に資する具体的な業務改善等の取組みを行い、仕様書で求める目標や水準を大幅に上回り(120%以上)、かつ前年度実績を上回る成果があり、特に優れているもの
	A	効率的又は効果的な管理運営に資する具体的な業務改善等の取組みを行い、仕様書で求める目標や水準を上回り、かつ前年度実績を上回る成果があり、優れているもの
	B	概ね仕様書で求める目標や水準どおり(80~100%)の成果があり、適正なもの
	C	仕様書で求める目標や水準を下回り、努力が必要なもの
	D	管理運営が適切に行われたとは認められず、改善が必要なもの